

第97回例会

「Learning by Doing」 —ランゲージ・フェスティバルの実践—

■ 話題提供者 ■

衛藤智子さん、板橋民子さん、吉田真宏さん（立命館アジア太平洋大学）

■ 日時 ■

2024年 7月27日（土）20:00～21:30

オンライン（Zoom）開催

※参加費無料 要事前申込

お申込は[こちら](#)から

※非会員の方もご参加になれます。



「多くの学生は、英語圏の国にしか興味がない。だから、彼らは香港がどこにあるのか知らないし、興味がない。彼らの心の中の世界地図にアジアの国は存在していないんです」—これは、ある香港出身の留学生の言葉です。これが「国際」大学を名乗る私たちの現実です。

この現実を変えることはできないかと考えた時、思い出されたのが発表者の留学体験です。当時、学業や英語力への不安からいつもびくびくしていた発表者が、現地のイベントで日本語のレッスンを行いました。そこで、参加者からの多くの質問、コーラスリーディングの大きな声、笑顔に握手にお礼の言葉をもらい、最後には、自分の持つものに価値を感じ、そこに堂々といていいのだと感じられたのです。

この体験を再現し、現実に関わりかけようとしているのが、「ランゲージ・フェスティバル（LF）」です。LF は、コミュニティの少数派学生から言語と文化を学ぶ、学生・教職員・市民参加の多文化フェスティバルです。2023年10月に開催された LF3では、ほかの10の言語レッスンとともに、伊藤雄馬先生が少数言語「ムラブリ」を直接法で紹介し、未知の言語との貴重な出会いの機会を提供してくださいました。

約半年をかけ、単位にもお金にもならない LF に取り組んだ学生スタッフたちの声を集めたところ、彼らの中に様々な「経験をとおしての学び（Learning by Doing）」（デューイ，2004）が起こったように見えました。この会では、LF の実践や学生の声を紹介させていただいた後、参加者のみなさまのお知恵を借りながら、今後の LF を通じた学びの可能性について模索する機会が得られればと考えています。

※本企画は、2024年8月4日開催 第97回例会（話題提供者、伊藤雄馬さん）とのコラボ企画です。